

首都圏地震のワーストシナリオを、 どう描くか ～私たちが東日本大震災から学ぶべきこと～

地震・津波に原発事故が重なり、未曾有の被害を引き起こした東日本大震災。首都圏に本社機能を集中させている企業や行政は、BCP(事業継続計画)の前提となる「ワーストシナリオ」を見直す必要に迫られています。本シンポジウムでは、自然災害はもとより、原子力災害、防災行政、災害経済などの分野の専門家が東日本大震災を検証するとともに、「首都圏地震のワーストシナリオ」を多角的に議論します。

日時 平成23年10月28日(金) 13:30～17:30

開場 12:30

場所 日本消防会館 ニッショーホール

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目9番16号 Tel.03(3503)1486
東京メトロ銀座線 虎ノ門駅より徒歩約5分

申込方法

関西大学社会安全学部ホームページから
お申し込みください。
http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/

定員

700名

シンポジウム
参加費

無料

交流会
参加費

1,000円

■ 次第

【総合司会】

関西大学社会安全学部・教授 亀井 克之

開会挨拶

関西大学副学長 黒田 勇

講演

【第1部 東日本大震災を検証する】

「東日本大震災復興構想会議の提言を踏まえて、
大震災の教訓を見出す」

…………… 関西大学社会安全学部長・教授 河田 恵昭

「原子力問題と電力不足を検証する」

…………… 関西大学社会安全学部副学部長・教授 小澤 守

【第2部 予想される首都圏地震の 「ワーストシナリオ」を描く】

「東日本大震災・阪神淡路大震災から
首都直下地震の被害想定と対策を再考する」

…………… 明治大学政治経済学研究科・特任教授 中林 一樹

「マクロ経済、雇用の視点からの
首都圏地震を検討する」

…………… 関西大学社会安全学部・准教授 永松 伸吾

「首都圏の防災行政の視点から
首都圏地震を検討する」

…………… 関西大学社会安全学部・准教授 永田 尚三

パネルディスカッション・質疑応答

【コーディネーター】

…………… 関西大学社会安全学部・准教授 高野 一彦

【パネリスト】

…………… 河田 恵昭 小澤 守 中林 一樹
永松 伸吾 永田 尚三

閉会挨拶

関西大学社会安全学部副学部長・教授 土田 昭司

交流会

17:30～19:00

■ Profile



河田 恵昭

(かわた よしあき)

関西大学社会安全学部長・社会安全研究科長・教授。関西大学理事。人と防災未来センター長。2007年国連SASAKAWA防災賞、2009年防災功労者内閣総理大臣表彰。東日本大震災復興構想会議委員。日本災害情報学会会長。



小澤 守

(おざわ まもる)

関西大学社会安全学部副学部長。日本機械学会動力エネルギーシステム部門長、日本伝熱学会副会長などを歴任。原子力研究開発機構もんじゅ安全委員会委員長代理。熱工学分野の業績多数。



中林 一樹

(なかばやし いつき)

明治大学政治経済学研究科・危機管理研究センター特任教授・工学博士。都市防災・復興研究の第一人者。文部科学省地震調査研究推進本部政策委員会委員、内閣府首都直下地震避難対策等専門調査会座長などを歴任。



永松 伸吾

(ながまつ しんご)

関西大学社会安全学部・准教授。防災・減災政策および経済復興が専門。2007年日本計画行政学会奨励賞、2008年主著「減災政策論入門」(弘文堂)にて日本公共政策学会著作賞受賞。



永田 尚三

(ながた しょうぞう)

関西大学社会安全学部・准教授。日本地域政策学会理事などを歴任。専門は消防行政・防災行政の研究で、東日本大震災における消防行政の課題、行政機関間の広域応援体制の在り方が現在の研究上の関心事。



THINK×ACT
**KANSAI
UNIVERSITY**

